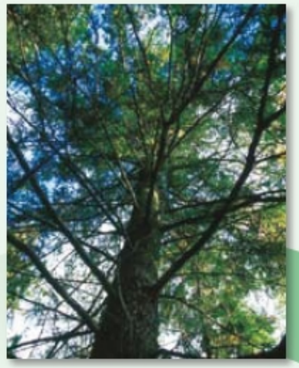
紙パックを取り巻くダブル循環（ループ）

そだてる

管理された健康な森は、大気中の二酸化炭素をよく取り込み、酸素を排出します。



つかう

木はムダなく使われます。

伐採された木は、主として建材や家具として利用されます。間伐材の細いものや建材の端材、枝をチップにして、紙の原料として利用します。針葉樹は繊維が長く、牛乳容器の加工や強度に適しています。

端材や間伐材

建材や家具材

建材の集積場所

森林のライフサイクル

50～100年のサイクル

紙パックの原料は枯渇しません。

紙パックの原料となるのは、北米や北欧の針葉樹です。これらの森林では、森林認証などで管理され、伐採、幼苗の植え付け、育成と計画的に行われています。北米の針葉樹は約50～80年、北欧では約70～100年、間伐などをして管理、育生されます。

うえる

母木から種子を採り、幼苗生育場で大量に育て、伐採地に計画的に植え付けていきます。

リサイクル製品に

飲み終わった紙パックは、上質な資源。リサイクル製品に生まれ変わります。

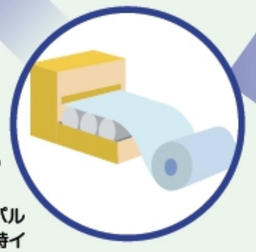
紙パックのリサイクルは、「洗って・開いて・乾かして」きちんと処理することで、資源として再生します。紙パックは再生紙メーカーに集められ、トイレットペーパーやティッシュペーパーに生まれ変わります。

回収業者・古紙問屋

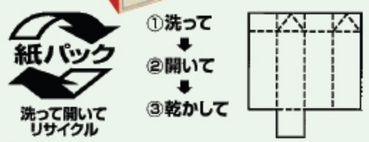
紙パックを選別して、再生紙メーカーに輸送します。

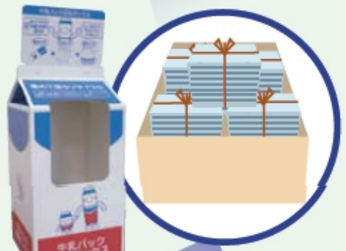
再生紙メーカー

ラミネート部分を取り除き、パルプ分を再溶解します。この時インクの残り等を除いて、きれいなパルプに作り上げて、トイレットペーパーなどのリサイクル製品にします。



紙パックのリサイクル



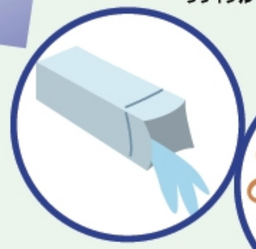


回収

回収方法には、スーパー等の店頭回収、市町村回収、市民団体等による集団回収や学校等での回収があります。

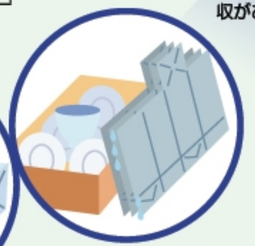
紙パック

紙パックとは、牛乳容器、乳飲料容器、ジュース等の容器で内側にアルミのないものをいいます。



洗って

開いて



乾かして